

よい結果はきちんとした 検査から始まります

歯周病は知らないうちに進行する「沈黙の病」です。適切な治療のためには、来院したあなたの歯肉やあごの骨が、今どんな状態にあるかを見極めなければなりません。「歯周基本検査」「歯周精密検査」は、これからの治療方針を決める重要な検査です。

□ まだ軽いあなたは「歯周基本検査」でOK

- 基本検査は
- ・歯周ポケットの深さを1箇所以上測ります
 - ・歯が動いていないかを調べます（歯の動揺度）

□ もう少し詳しく調べるときは「歯周精密検査」です

- 精密検査は
- ・歯周ポケットの深さを4箇所以上測ります
 - ・歯の動揺度を調べます
 - ・プラークを染め出して付き具合を調べます

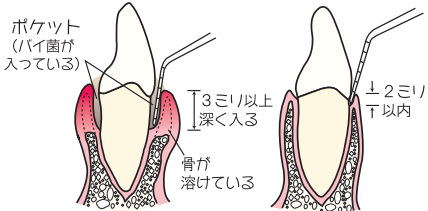
□ さらに詳しく調べるときもあります

- たとえば
- ・歯肉から出血していないか？
（血が出るのはポケットの中に炎症があります）
 - ・歯と歯の間隙間が大きくないか？
（食べ物が挟まりやすい）
 - ・付着歯肉の幅
 - ・歯槽骨がどの程度失われているか？
 - ・口腔内写真
 - ・X線写真

歯周ポケットの測定検査

歯周病になると歯と歯肉の間の溝（歯周ポケット）が深くなり、その中に歯石が溜まります。

歯周病の歯ぐき 健康な歯ぐき



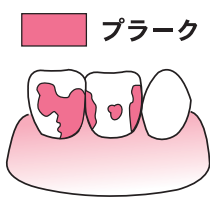
動揺度検査

ピンセットで歯を動かしてみても動揺度を調べます。



プラーク付着検査

歯と歯の間や歯と歯ぐきの境目等にプラークが付着しています。



KOMIYA DENTAL NEWSLETTER

9 2010年
月号

朝夕に秋の訪れを感じるようになりました。「今年の夏は、暑い、『酷暑』。」と毎年の様に言われていますが、これも地球温暖化、日本の亜熱帯化の兆候なのでしょうか。来年は、もっと暑いかも...

さて、歯科治療、予防には、春夏秋冬も益暮正月もありません。夏休みをとるため忙しかったり、夏休みで行事が多く通院できなく、治療が思う様に進まなくなかった方々もいらっしゃると思いますが、時間を作って治療を進めましょう。治療には苦痛も伴いますので、つい消極的になりがちですが、むし歯は放置しても治癒しません。

ゴールを目指して頑張りましょう！

毎月保険証の提示に御協力頂きありがとうございます。
このニュースレターは当院のオリジナルで毎月発行しています。

診療日
変更の
お知らせ

- ・9月の診療日の変更はありません。
- ・10月23日(土)休診

こみや歯科

03-5699-8888

〒125-0041 葛飾区東金町1-45-2 ハヤシ駅前ビル2F

「インターネット予約確認サービス URL」 <https://dn2.dent-sys.net/komiya>

ホームページアドレス <http://www.wahaha.gr.jp> E-mail dental@wahaha.gr.jp